

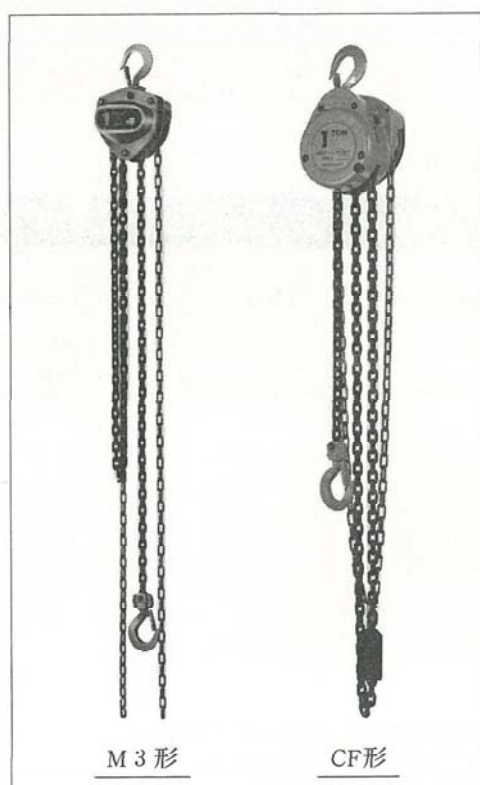
キトーチェーンブロック

(M3形, CF形共通)

取扱説明書

お客様へ

- 作業者の方は必ずお読みください。
- 何時でも読めるよう保管しておいてください。



キトーは産業界のお役に立つ、荷役機械の提供に取組んで半世紀余、常にお客様の安全を考えた製品造りを基本としております。お客様の正しいご使用と適切な管理によって、さらに一層の安全が確保されましょう。

安全は、キトーの願いです。

KITO

使用目的

このチェンブロックは人間の手引力を使って、通常の作業環境下、荷を垂直に上下移動させる作業を目的に、設計製作されたものです。トロリとの組合わせで、水平方向への移動も可能です。人間の運搬用途として設計製作されたものではありません。

安全上のご注意

チェンブロックの使い方を誤ると、つった荷の落下などの危険な状態になります。据え付け、取り付け、運転・操作、保守点検の前に、必ずこの取扱説明書を熟読し、正しくご使用ください。機器の知識、安全の情報、そして注意事項のすべてについて習熟してからご使用ください。

この取扱説明書では、注意事項を「危険」、「注意」の2つに区分しています。

⚠ 危険

取り扱いを誤った場合に、危険な状態が起こりえて、死亡または重傷を受ける可能性が想定される場合。

⚠ 注意

取り扱いを誤った場合に、危険な状態が起こりえて、中程度の傷害や軽傷を受ける可能性が想定される場合及び物的損害のみの発生が想定される場合。

なお、**⚠ 注意** に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも重要な内容を記載しているので、必ず守ってください。

お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

安全要約

⚠ 危険

- 取扱説明書及び注意銘板の内容を熟知しない人は運転しないでください。
- 定格荷重を超える荷は、絶対につらないでください。
- つり荷の下や、つり荷の動く範囲に入らないでください。また人の頭上を超えて荷を運搬しないでください。
- 損傷を受けたり、異音がするチェンブロックを使用しないでください。
- ロードチェーンに次の異常があるときは絶対に使用しないでください。
 - ・ねじれ、もつれ、亀裂、かみ合い異常があるもの
 - ・規定より伸び、摩耗が大きいもの
- チェンブロックをモーター等の手引力以外の力で操作しないでください。
- 製品及び付属品の改造は絶対しないでください。
- チェンブロックの分解を行う場合は、必ず製品を床に降ろして行ってください。

— 目 次 —

使用目的	P 1
安全上のご注意	P 1
安全要約	P 1
1. 梱包をあけて	P 3
2. 使用条件	P 3
3. 作業の準備	P 3
4. 使用上の安全注意事項	P 4
4-1 始業前チェック	P 4
4-2 安全操作のための注意	P 5
4-3 作業終了後の注意	P 6
5. オプション仕様	P 6
6. 管理の仕方	P 6

注意：この取扱説明書は、事前の予告なく一部内容を変更することがあります。

管理者の皆様へ

この取扱説明書は、実際にチェンブロックをお使いになる作業者の方を対象として、内容をまとめております。定期点検・修理等の管理を担当される方のために別途部品表、点検要領等の資料も準備しております。最寄りのキトーまでお申し付けください。

適用法規

手動チェンブロックのご使用に対し、法規上特段の規制はありません。しかし安全確保のため、「クレーン等安全規則」をご参照のうえ保守管理を実施し、また作業者の方に、玉掛け技能や、クレーンの運転の教育を実施されることをお勧めします。

1. 梱包をあけて



- ご注文の仕様に間違いはありませんか。
- 外観、内容物等に異常はありませんか。
- ネームプレートを見て書き入れてください。

Model Lot No.

購入年月日

販売店名

修理や部品の必要な時、この情報も合わせて連絡してください。

2. 使用条件

このチェンブロックは

- (温度) $-40^{\circ}\text{C} \sim +60^{\circ}\text{C}$ でお使いください。
- (湿度) 100%以下でお使いください。水中での使用はできません。
- (部材) 標準材で構成。スパークレス等の特殊材は使用しておりません。

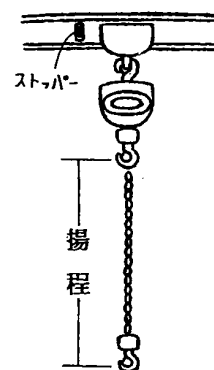
■ その他詳細仕様は、カタログを参照してください。

▲ 注意 特殊環境下でご使用になられる時には、事前に、キトーまでご相談ください。

3. 作業の準備

◆ 危険 構造物の強度不足、ストッパのつけ忘れはチェンブロック本体の落下事故の原因となります。

- チェンブロック取付場所の強度は十分ですか。
- トロリと連結して使用される場合、トロリの取扱説明書を参照し、組立、レール幅の調整を行ってください。
- 走行レール両端末にストッパをしっかりと取付けてください。
- チェンブロックの揚程は作業に十分な長さのものをご使用ください。



4. 使用上の安全注意事項

4-1 始業前チェック

- ◆ 危険 日常点検が安全の第一歩。作業者は、日常点検を実施してから作業を始めてください。
- 作業内容を確認、余裕のある定格荷重・揚程のチェンブロックをお使いください。
(ロードチェーンの継ぎ足しはできません。)
 - 作業環境を確認、作業の邪魔になるような障害物はあらかじめ整理しておきましょう。

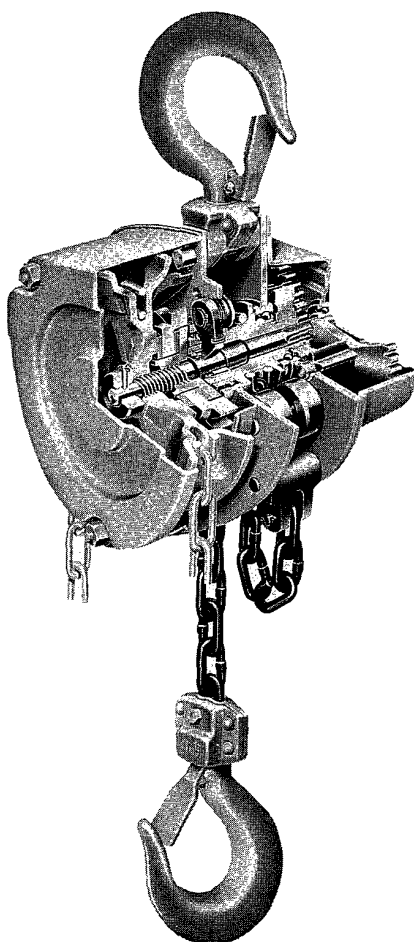
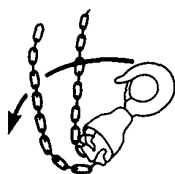
—— 日常点検 7 つのポイント ——

- ① 外観上、傷や破損はないか。
定格表示がはっきり読めるか。

- ② ロードチェーンに傷やねじれはないか。
油がついているか。

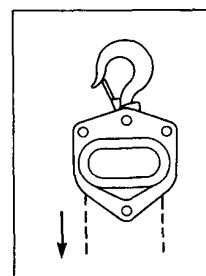
- ③ 上下フックとフックラッチに変形や傷はないか。
首部（フック）が軽く回転するか。

- ④ ダブルタイプのシタフックがトンボして、ロードチェーンがねじれていないか。



ラッチロックフック仕様（オプション）
（1/2t～3tまで対応）

- ⑤ 巻上げの時、カチカチと音がでるか、異常音はないか。

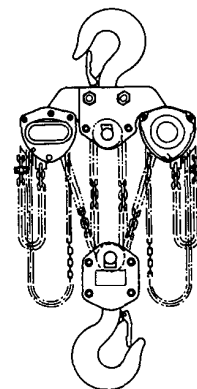


ネームプレート側から見て左のハンドチェーンを引くと巻上げになります。

- ⑥ 操作を止めた時、フックのスベリ落ちはないか。

- ⑦ 20t以上の場合垂直荷側のロードチェーンのたまりの長さに段差はないか。

* 段差のある時は無負荷で2台の本体を最後まで巻き下ろし操作してください。段差を調整できます。

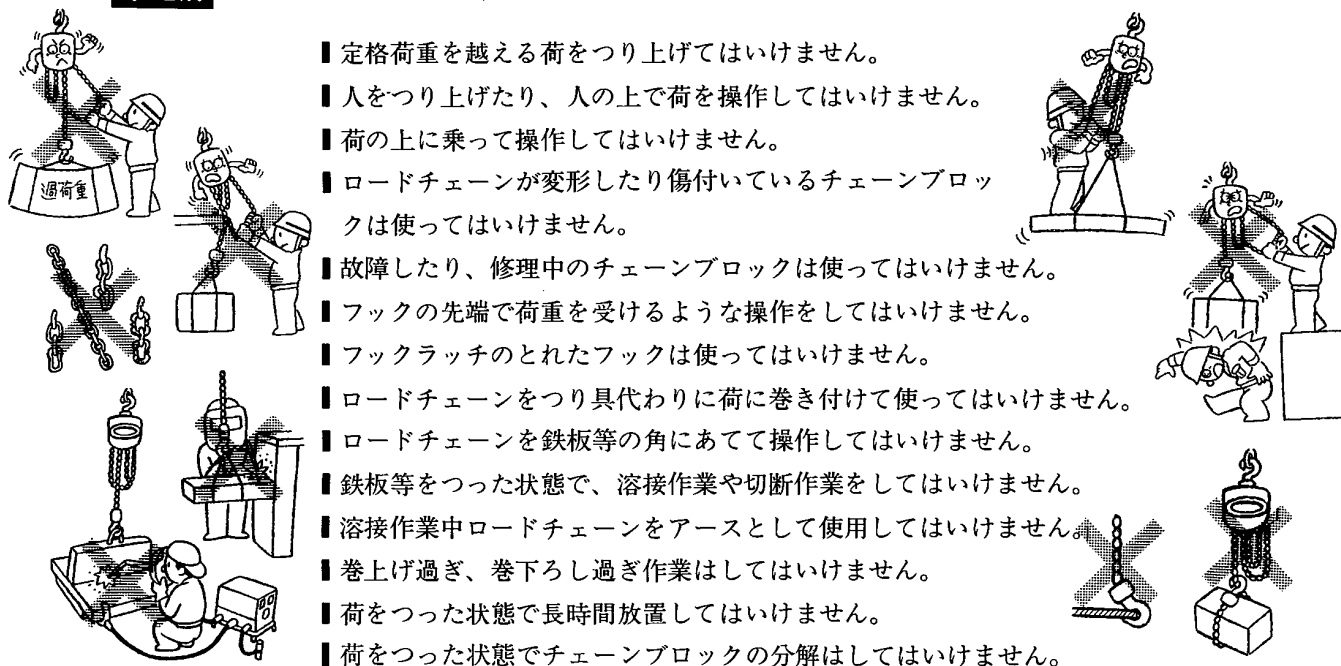


- ⑧ 警告ラベルが剥がれていないか。

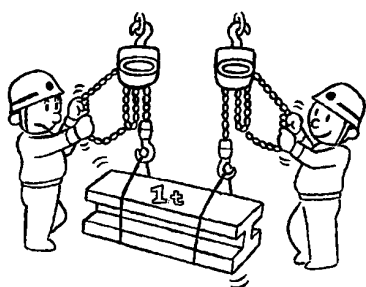
- ◆ 危険 何か異常を発見したときは、直ちに使用を中止し、修理するか正常な製品に交換してください。

4-2 安全操作のための注意

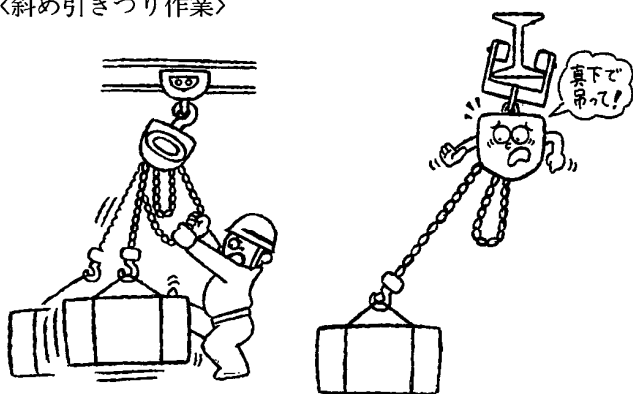
◆ 危険 誤った操作は死亡や重大な傷害事故の原因となります。そうした危険を避けるため……、



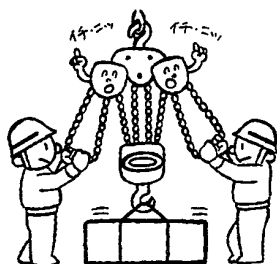
〈二丁つり作業〉



〈斜め引きつり作業〉



〈20t以上大容量〉



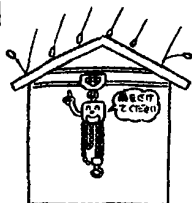
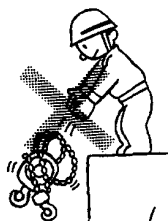
- 定格荷重を越える荷をつり上げてはいけません。
- 人をつり上げたり、人の上で荷を操作してはいけません。
- 荷の上に乗って操作してはいけません。
- ロードチェーンが変形したり傷付いているチェーンブロックは使ってはいけません。
- 故障したり、修理中のチェーンブロックは使ってはいけません。
- フックの先端で荷重を受けるような操作をしてはいけません。
- フックラッチのとれたフックは使ってはいけません。
- ロードチェーンをつり具代わりに荷に巻き付けて使ってはいけません。
- ロードチェーンを鉄板等の角にあてて操作してはいけません。
- 鉄板等をつった状態で、溶接作業や切断作業をしてはいけません。
- 溶接作業中ロードチェーンをアースとして使用してはいけません。
- 巻上げ過ぎ、巻下ろし過ぎ作業はしてはいけません。
- 荷をつった状態で長時間放置してはいけません。
- 荷をつった状態でチェーンブロックの分解はしてはいけません。

- A・Bそれぞれのチェーンブロックの定格荷重は十分余裕を持って選択してください。
(例えば左図の場合、A・Bとも1tのチェーンブロックをお使いください。)
- A・Bそれぞれのチェーンブロックで水平につり上げるよう操作してください。

- 斜め引きは地切りの時、荷が揺れます。十分注意してください。
- トロリ付の場合、斜め引きはトロリに無理な力がかかります。トロリの真下でつってください。
- 操作は必ず2人で行ってください。
- 片側だけで操作せず、両方の本体を同じ量だけ操作してください。

4-3 作業終了後の注意

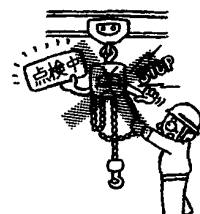
⚠ 注意 あなたの思いやりが次に使われる方の安全を確かなものにします。



- 持運びする時、引きずったり、放り投げたりしないでください。
- 汚れや水滴を拭い、フックの首部やロードチェーンに塗油して屋内に保管してください。
- ブレーキバンは乾式です。油は付けしないでください。
- 定期的に点検をしてください。(使用頻度により月次、半年、一年ごと)

⚠ 危険

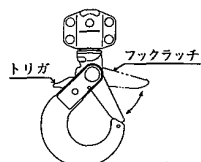
- 修理・点検は専任の保守管理者に任せるか、キトーにご相談ください。
- 修理の必要なチェーンブロックは **点検中** 等の名札を付け、誤って使用されないよう区別してください。
- 修理のため、部品交換が必要な時は、必ず純正部品を使用してください。



5. オプション仕様

お客様の作業環境に合わせた幾つかのオプションを準備しております。一層の安全作業にお役立てください。(マイティーM3形のみ対応可)

- CLチェーン……………特殊ニッケル処理した錆に強いロードチェーン
- オーバーロードリミッター……………過負荷防止装置
- スパークレジスタント……………特殊材料を使用、スパークのでにくい構造
- ショートヘッドタイプ……………デッドスペースが小さい仕様
- ラッチロックフック……………シタフックをラッチロックフックタイプに交換し、つり具のはずれを防止する。(1/2t～3tまで対応)



※荷重が掛かるとフックラッチが閉まり、ロック装置(トリガ)が働く。トリガを押さないとフックが開かないため、つり具のはずれを防止し、確実に保持する。

⚠ 注意 あなたの作業環境にあったチェーンブロックの仕様についてご相談をお受けしております。キトーまでお問合せください。

6. 管理の仕方

⚠ 注意 重い荷を移動する時は常に危険が存在します。誤った操作や、日頃の整備を怠ればなおさらです。正しい操作と正しい管理が安全を守る両輪といえます。正しい管理のポイントは……、

- 管理責任者を決める。
- 職場に適した作業規準や点検基準を決める。
- 教育による作業規準の徹底を図る。

⚠ 注意 分解組立要領、トラブルシューティング、及び基準作りの参考となる点検要領、等の管理資料も別途準備しております。何なりとキトーまでご相談ください。

本製品は日本国内向けであり、製品仕様・取扱説明書等、海外の規格には準拠していませんのでご注意ください。
もし、この取扱説明書の内容に不明な点や、さらに詳細な情報をお知りになりたい方は、最寄りの弊社営業所までお問合せください。

キトーはお客様が末永く、キトー製品を安全にご愛用いただけますこと、心より願っております。

KITO

本 社

山 梨 本 社 〒 409-3853 山梨県中巨摩郡昭和町築地新居 2000番地

東 京 本 社 〒 163-0809 東京都新宿区西新宿 2丁目4番1号 新宿NSEビル9階

東京営業グループ TEL (03)5908-0173 FAX (03)5908-0179

特需営業グループ TEL (03)5908-0174 FAX (03)5908-0179

営 業 所

札幌営業所 〒 003-0022 北海道札幌市白石区南郷通 8丁目南1-8

TEL (011)864-3264 FAX (011)864-3265

仙台営業所 〒 983-0045 宮城県仙台市宮城野区宮城野 2-10-36

TEL (022)291-8145 FAX (022)297-1976

新潟営業所 〒 950-0912 新潟県新潟市中央区南笹口 1-1-13

TEL (025)247-1381 FAX (025)243-0798

小山営業所 〒 323-0822 栃木県小山市駅南町 2-18-3(ウェルストン小山Ⅱ)

TEL (0285)28-1141 FAX (0285)28-1155

太田営業所 〒 373-0825 群馬県太田市高林東町1709-1

TEL (0276)60-0181 FAX (0276)60-0166

千葉営業所 〒 260-0044 千葉県千葉市中央区松波 1-11-3

TEL (043)206-0611 FAX (043)206-0614

横浜営業所 〒 222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜1-21-7

TEL (045)474-3951 FAX (045)474-3957

甲信営業所 〒 409-3853 山梨県中巨摩郡昭和町築地新居2000(山梨本社テクセンタ1F)

TEL (055)275-7608 FAX (055)275-7598

静岡営業所 〒 436-0029 静岡県掛川市南 1-6-15(キヨミスキャンパス1C)

TEL (0537)61-1177 FAX (0537)61-1178

名古屋営業グループ 〒 465-0013 愛知県名古屋市中東区社口 1-1004

TEL (052)726-8686 FAX (052)726-8689

北陸営業所 〒 920-0022 石川県金沢市北安江 1-1-1(坂口第2ビル1F-D)

TEL (076)262-3611 FAX (076)262-3880

大阪営業グループ 〒 570-0003 大阪府守口市大日町 2-10-3

TEL (06)6907-0601 FAX (06)6907-0614

中四国営業所 〒 700-0975 岡山県岡山市北区今 5-13-36

TEL (086)243-0882 FAX (086)241-0926

福岡営業所 〒 812-0007 福岡県福岡市博多区東比恵 3-27-10

TEL (092)483-6861 FAX (092)483-6869

サービス

札幌部品センター 〒 007-0825 北海道札幌市東区東雁来5条1-3-28

TEL (011)784-3633 FAX (011)784-3630

福岡部品センター 〒 812-0007 福岡県福岡市博多区東比恵3-27-10

TEL (092)483-6864 FAX (092)483-6869

東部サービスグループ 〒 222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜1-21-7

TEL (045)474-3952 FAX (045)474-3958

東部サービス事務所 "


TEL (045)474-3953 FAX (045)474-3958

西部サービスグループ 〒 570-0003 大阪府守口市大日町 2-10-3

TEL (06)6907-0611 FAX (06)6907-0616

西部サービス事務所 "

TEL (06)6907-0610 FAX (06)6907-0616

お客様相談センター  受付時間9:00~17:00(土・日祝日を除く)

TEL:0120-988-558

FAX:0120-988-228 E-mail:callcenter@kito.co.jp

注意:この取扱説明書は、事前の予告なく一部内容を変更することがあります。

取 扱 店